

学校給食センターで調理した給食の提供中止について

大宮学校給食センターにおいて、給食調理に使用していた調理器具に、部品の欠損箇所が見つかり、料理に混入の恐れがあったことから、一部の学校への給食の提供を中止しましたので、お知らせします。
なお、その後の点検により料理の入った食缶の中から欠損した部品（ネジ）を発見しました。

1 部品欠損の発見日時

平成31年2月5日（火） 11：40頃

2 発生場所

大宮学校給食センター（若葉区大宮町1068-2）

3 混入した異物

直径約1.2cm、長さ約2.0cmの金属の皿ネジ
（グランドケトル釜の攪拌用ヘラの取り付け部品）

4 事案の概要

- 調理配缶終了後、給食センター運営会社の調理員が2台のグランドケトル釜の攪拌用ヘラを取り外し、洗浄していたところ、そのうちの1つに取り付けネジ1本が欠損していることに気が付いた。
- ネジが料理に混入した可能性が高いことから、当該釜で作った料理を生徒に提供しないこととした。
- その後、料理の入った食缶を点検した結果、その1つからネジを発見した。



グランドケトル釜全体図



グランドケトル釜の攪拌用ヘラのネジ1本欠損

※上記写真の囲み箇所に右記写真の攪拌用ヘラを装着して使用する仕組み

5 提供を中止した料理及び対象校等

(1) メニュー

「根菜カレー」

(2) 対象校及び提供予定数

市内の中学校8校 計3,653人

※なお、上記以外の料理（白飯、鶏肉の唐揚げ、白菜の和え物、牛乳）は予定どおり提供した。

6 今後の対応

- 器具の調理前点検を徹底する。
- メーカーによる同器具の点検・修理を実施する。
- 他の調理器具についても、緊急点検を実施する。

※なお、給食センター運営会社に対して備品の日常点検と適正管理の徹底を指導した。